

原単位の改善のための取組に関する状況【2024年度提出分(2023年度実績)】

徳三運輸倉庫株式会社 製紙事業部

銘柄コード	
法人番号	1080001008810

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	14	パルプ・紙・紙加工製造業
細分類 (申請事業)	1422	板紙製造業
エネルギー管理統括者	【役職】 【氏名】	

エネルギー総使用量	109,772	GJ	2,832	kL
前年度エネルギー総使用量	/			
非化石エネルギー総使用量				
調整後温室効果ガス排出量				

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業におけるエネルギー消費原単位※注 (2023年度実績)					
事業者全体のエネルギー消費原単位 対前年度比					
事業者全体の5年度間平均原単位変化(%)					

※主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方にに基づき各事業者が決定したものである。

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量等の量】

種別	合計量
	t-CO2
-	-
-	-
-	-

【電気の需要の最適化】

主たる事業における電気需要最適化評価原単位 (2023年度実績)					
DR実施日数					
事業者全体の電気需要最適化評価原単位 対前年度比					
事業者全体の5年度間平均原単位変化					

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標(2030年度)	59.0%				
直近5年度間の実績値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	/	/	/	/	17.4
目安設定業種					
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	/	/	/	/	
目安設定業種	-			-	
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	/	/	/	/	-

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準		
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準		
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況		-
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況		-

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項  
省エネに取り組み、電力原単位は大幅に改善させているが、今後も電力を消費する機器を最適化し、かつエネルギー効率の高い機器に更新し、エネルギーの使用の合理化を図る。

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項  
使用する電気は全量電気事業者からの買電であるため、電気の非化石比率は電気事業者の非化石比率に依存する。そのため、電気の非化石割合を高めるために電気事業者である中部電力と協議し、非化石電力の購入を図る必要がある。

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)

2. 関連リンク


(注意事項)

- ・赤字囲み欄は必須記載です。
- ・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。